

## 経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

## ① 目指す姿と数値目標

ミッション

人生の最終ステージを利用者様の幸せと満足で元気にする

売上高  
150億円調整後営業利益  
10億円

## ② 中長期の経営戦略

## 1. サービス質の維持向上

介護技術・接遇の再習得、福祉用具提供価格の低減、グループホーム・訪問介護の拡大、重度障がい者介護への進出

## 3. 人材確保・育成強化

多様な人材の採用、価値観共有研修・ブラッシュアップ研修の実施、人事評価制度の拡充によるキャリアプラン支援

## 2. 提供地域の維持拡大

福祉用具事業は既存営業所の地域シェア率向上と営業所拡張。介護事業は地方自治体公募への応募とM&amp;Aによる事業規模拡大

## 4. 介護報酬改定への対応

訪問看護・小規模多機能型・グループホームを中心に中重度者対応強化、各種加算取得拡充、専門性の高い人材育成

## ③ 対処すべき課題

## ① 介護保険制度変化への対応

- ・ 2024年4月に1.59%のプラス改定が実施。公定価格改定が業績に影響
- ・ 2045年に高齢化率が36.3%超を見込み、人材と財源確保が課題
- ・ 地域特性に応じたサービスメニュー見直しが必要

## ② 人材確保の課題解決

- ・ 介護従事職員離職率13.1%と高水準。給与待遇の改善が急務
- ・ 2026年度に約25万人、2040年度に約57万人の職員増加が必要
- ・ 他業種・中高齢者・外国人材の採用促進による人材確保

## ③ 財務基盤強化と事業拡大

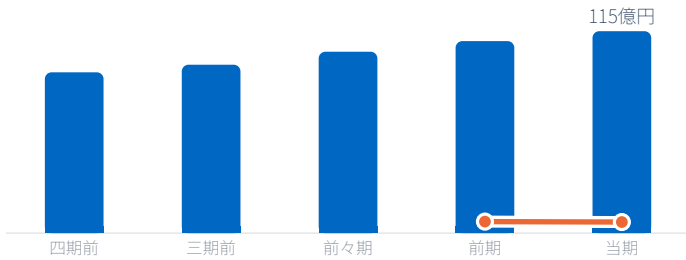
- ・ M&A案件対応に自己資金確保が必須
- ・ 関東エリア拡大に十分な財務基盤と事業計画が不可欠
- ・ 地方自治体の事業指定受け取りに市場分析と計画策定が重要

## 面で使えるポイント

- ・ 2029年3月期の売上高150億円、調整後営業利益10億円目標達成に向けた経営体制強化を推進中
- ・ 介護従事職員離職率13.1%という業界課題に対し、多様な人材採用と育成研修体制整備で対応
- ・ 2022年11月のシルバーアシスト取得により南関東進出実現、信越・北関東ドミナントとの連携強化を推進

証券コード 9220

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高  
115億円営業利益率  
5.5%財務健康度  
42点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 34.3（当サイト算出の参考指標）

平均年収  
411万円

サービス業内 493位/524社

平均年齢  
45.4歳

サービス業内 63位/527社

平均勤続  
6.6年

サービス業内 263位/527社

女性管理職  
46.4%

サービス業内 33位/371社

男性育休  
60.0%

サービス業内 212位/311社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: エフビー介護サービス(株)【9220】：配当情報

